2025年6月2日

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

幕田株式会社

代表取締役社長 倉田 昌伸

# 貸借 対 照 表

(2025年2月28日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負債の部	(4152 - 113
 科 目	金額	科目	金額
流動資産	267, 100	流動負債	93, 335
現金及び預金	258, 464	関係会社借入金 (短期)	50,000
売 掛 金	8, 635	未 払 金	8, 973
固 定 資 産	285, 017	未払法人税等	26, 631
有 形 固 定 資 産	281, 760	未払消費税等	7, 730
建物	259, 605	固定負債	239, 709
構築物	188	関係会社借入金(長期)	112,000
機械装置	0	預 り 保 証 金	127, 709
工具、器具及び備品	39	負 債 合 計	333, 044
土 地	21, 927	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	565	株 主 資 本	219, 072
電 話 加 入 権	565	資 本 金	35, 000
投資その他の資産	2, 690	利 益 剰 余 金	184, 072
投 資 有 価 証 券	100	利 益 準 備 金	10, 305
繰 延 税 金 資 産	2, 590	その他利益剰余金	173, 767
		繰越利益剰余金	173, 767
		純 資 産 合 計	219, 072
資 産 合 計	552, 117	負債・純資産合計	552, 117

- (注) 1 顧客との契約から生じた契約資産及び契約負債はございません。
  - 2 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個 別 注 記 表

# (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物(建物附属設備含む)・・・定額法

構築物・・・定率法機械装置・・・定率法工具、器具及び備品・・・定率法

(2016 年 3 月 31 日までに取得した建物附属設備については、定率法によっております。)

なお、主な耐用年数は、建物8~31年、構築物20年、機械装置15年、 工具、器具及び備品3~18年であります。

### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

## 4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日)を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

## 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

# (当期純損益金額)

73,395 千円